

北海道リハビリテーション専門職協会（HARP）主催
地域包括ケアシステムにおける介護予防アドバイザー養成研修
—災害時のリハビリテーション支援に関する研修—

日時：令和7年7月5日（土）

9：30～16：30（9：20～受付）

会場：TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前
カンファレンスルーム5A

*ハイブリッド開催（zoomにより同時配信予定）

* 質疑応答がございますので、発言可能な環境での参加をお願いします。

「平時や災害時にリハ職に期待すること」

挨拶：小橋 透（HARP 副会長、北海道言語聴覚士会会長）

①「平時と災害時にリハ職に期待すること」

根本 昌宏（日本赤十字北海道看護大学）

②「JRATの経緯と北海道JRAT新体制」

光増 智（北海道JRAT事務局長・中村記念札幌南病院）

昼休み

③「リハビリテーション医からリハ職に期待すること」

及川 欧（旭川医科大学病院）

④「災害支援ナースからリハ職に期待すること」

岡田 正恵（旭川厚生病院）

挨拶：吉岡 英章（HRAP理事、北海道JRAT 世話人、牧田病院）

* 閉会后アンケート調査にご協力をお願いいたします。

参加費： 無料

定員： 会場参加50名 Zoom参加100名

対象： 北海道内の災害担当の行政の方、HARP関係者、
北海道のPT・OT・STの会員（養成校の学生も可能）

申請予定： PT（2-22 チーム医療・多職種連携）

OT（生涯教育制度 1ポイント）

申し込み先：グーグルフォームより登録をお願いします
<https://forms.gle/XU4gZSLQE7fTZvuV8>
（右記QRコードを使用ください）

問い合わせ：北海道JRAT（DoRAT） 研修担当 工藤篤志

E-mail：tiger.kudo214あっとgmail.com（あつとを@へ変換してください。）

